

## 船舶事故調査報告書

平成21年9月3日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 長 後 藤 昇 弘  
委員 楠 木 行 雄  
委員 横 山 鐵 男（部会長）  
委員 山 本 哲 也  
委員 根 本 美 奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成20年11月18日12時30分ごろ本船が発見された。）
発生場所	不明（本船が発見された場所は、長崎県雲仙市木津漁港の南西方1.5海里（M）付近であった。）
事故調査の経過	平成20年11月19日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 <sup>ほうえい</sup> 豊栄丸、4.94トン NS3-47621（漁船登録番号）、個人所有 9.80m(Lr)×2.51m×0.85m、FRP ディーゼル機関、漁船法馬力数10、昭和57年7月6日
乗組員等に関する情報	船長 男性 75歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士 免許登録日 昭和50年7月25日 免許証交付日 平成17年2月22日 (平成23年1月23日まで有効)
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、平成20年11月18日06時40分ごろ、船長1人が乗り組み、刺し網漁の目的で、長崎県雲仙市木津漁港を出港した。 12時30分ごろ、帰宅が遅いため心配した家族の依頼で捜索に向かった僚船により、同港の南西方1.5M付近において、無人のまま微速前進で右舷船尾から刺し網を引いている状態の本船が発見された。 同日13時30分ごろから地元漁船による捜索が実施され、20日10時40分ごろ、木津漁港の西方2.5M付近において、底引き網による捜索に当たっていた漁船により船長が発見された。 船長は木津漁港に搬送され、検視により死亡推定は平成20年11月18日頃、死因は溺死と検案された。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 西北西、風力 6 海象：西北西からの波、波高 2～3m
その他の事項	事故当時、健康状態はふだんと変わりなく、漁業や日常生活に支障はなかった。

	<p>本船には救命胴衣が備えられてなく、船長は救命胴衣を着用していなかった。</p>	
分析	<p>乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析</p>	<p>不明 なし 不明 死因は溺死であった。 船長が溺死したのは、救命胴衣を着用せずに落水したことによる可能性があると考えられる。 船長が落水した状況については、揚網作業中に落水した可能性があると考えられるが、明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、長崎県雲仙市木津漁港西方沖において操業中、船長が救命胴衣を着用せずに落水したため、発生した可能性があると考えられる。</p>	